

思いやりと優しさのある、良質で安全な医療を提供いたします。

HOKUTO TIMES

社会医療法人北斗会 大洲中央病院広報誌「ホクトタイムス」

No.

51

2017/07



地域包括ケア病棟

その人らしい生活の場に戻れるようチームで支援



今号は、地域包括ケア病棟についてご紹介させていただきます。地域包括ケア病棟は、平成28年9月に8床の地域包括ケア病床からスタートし、同年11月に30床の地域包括ケア病棟として開設されました。更に今年の6月からは病床数を増やし、在宅復帰に向けて積極的に支援を行っています。

地域包括ケア病棟では、在宅復帰に向けて積極的に支援を行なっています。

地域包括ケア病棟とは、急性期医療を終了しすぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者さんに対して、在宅復帰に向けて医療管理、看

護、リハビリ等を行うことを目的とした病棟です。

対象となる方は、入院治療により病状が改善したがもう少し経過観察が必要な方、入院治療により病状が安定し在宅復帰に向けてリハビリが必要な方、在宅復帰の準備が必要な方です。

入院期間は、状態に応じて変動しますが、60日を限度としています。病棟には、看護師・准看護師、看護補助者に加え、専従の理学療法士が配置され、作業療法士、言語聴覚士、MSW(医療ソーシャルワーカー)等の多職種が協力して、在宅復帰に向けた支援を行なっています。

院内外の多職種と連携、「住み慣れた自宅に帰りたい」という思いを大切にしています。

地域における高齢化に伴う核家族化や老々介護等の問題から、患者さんの「住み慣れた自宅に帰りたい」という思いに寄り添えないケースも多々あります。このような方々の思いを少しでも叶えられるように、地域包括ケア病棟では、週に1回、看護師、MSW、リハビリスタッフ、医事課職員によるカンファレンスを開催し、在宅復帰への可能性を探しています。カンファレンスでは、患者さんの治療経過や病状、リハビリ状況、退院後の希望等の情報共有をすると共に、今後の方針を検討し、必要に応じて管理栄養士や薬剤師などの専門スタッフが幅広く関わります。退院が決定したら、地域の訪問看護師やケアマネジャーと連携して退院前カンファレンスを開催し、安心して在宅での療養が行えるよう準備を進めていきます。

地域包括ケア病棟の受け入れについて

急性期病棟からの入棟については、主治医が判断し、患者さん・ご家族にご提案します。自宅や施設からの入院については、まずはかかりつけ医にご相談ください。



Zoom Up!
OozuchuoHospital



【地域包括ケア病棟の役割】



退院に向けての多職種カンファレンス

日々の看護ケアの中で行われるリハビリも大切にしています。

地域包括ケア病棟では、リハビリが必要な患者さんに対しては、医師の判断のもと、病状や全身状態に合わせてリハビリスタッフによる専門的な訓練はもちろんのこと、看護スタッフによる日常生活の中でのリハビリも行っています。例えば、食事は歩行訓練も兼ねてデイルームまで移動、出来るだけご自分で摂取して頂くようにしています。食事中にご家族の面会があれば、自宅に帰られたときに備えて食事形態の説明や介助方法の指導をさせて頂きます。排泄に対する援助では、トイレまでの移

動や衣服の上げ下ろしなど排泄に関する一連の動作の中で、どのような援助が必要かを看護スタッフやリハビリスタッフ全員で共有し、統一したケアを行なっています。

また、受け持ち看護師が入院から退院まで関わることで、患者さんやご家族が不安や疑問に思ったことを気軽に相談できるように心掛けています。

この地域でも高齢化や人口減少が進んでおり、介護力が乏しい状況の中では、やむを得ず施設入所を選択せざるを得ないケースも少なくありません。地域の介護支援を受けながら、ご本人の望む住み慣れた自宅へ帰っていただくための支援として、地域包括ケア病棟がクローズアップされてきま



生活の場に必要なリハビリを実施



地域連携室と退院後の環境調整

した。私たちは、急性期の治療を終え、病状が安定した段階でも自宅に帰るには少し不安を抱えていらっしゃる患者さんに対して、安心して自宅で暮らせるまでの橋渡しが行なえるようチームで関わります。その為には、看護師がリーダーシップを取り、院内外の様々な医療スタッフと連携し、患者さんがスムーズに在宅に移行できるよう地域へ繋ぐための支援を行なうことが重要になります。

地域包括ケア病棟がスタートして7ヵ月が経過しました。今後も「思いやり」と「優しさ」の理念のもと、患者さん・ご家族の思いに寄り添った退院支援を行ない、安心してご自宅で過ごして頂けるよう、チーム一丸となって頑張っております。

形成外科開設 にあたり



医師
森 秀樹

形成外科は簡単に言うと体の表面を治療する外科ですが、そもそもの起こりは怪我や病気で失った体の一部を、人工物などを使わずに再建しようという考えから始まったとされています。その後、先天的な体表面の異常の修復、傷跡やケロイドなどの修復、難治性皮膚潰瘍の治療、美容的な外科治療などその守備範囲を広げました。そのため他の外科系の診療科と被ることも多く、日常診療において形成外科はなくても特にこまることはないかもしれません。しかし、

どの診療科においてもちょっと困った疾患、外科でも整形でもないし内科でもないなあという疾患に対して、形成外科が役に立つことがあります。ある意味ニッチな診療科ですが、英語表記ではPlastic surgeryと書き、Plasticは形を成すという意味があります。どんな形を作るのかは患者さんの疾患やその部位によって異なりますが、日常診療においてどのような形成外科が必要であるかということも病院毎に変わってきます。それは形成外科が単独診療よりも他診療科に協力することによって本来の力を発揮することができるからです。

本来医療では医師と医療スタッフ、また医師同士がうまく連携できるようなチーム医療が理想とされていますが、形成外科が医療チームに加わることでさらに切れ目のない医療サービスが提

供できるように努力していきたいと思っております。でも実際には何ができるのかわからないと思いますので、まずは何か困った症例やどの科がみるとういのかかわからないような症例があればぜひご紹介ください。また病院スタッフのホクロやシミなどの相談にも随時応じますのでお気軽にお声をかけてください。よろしくお願いいたします！



大洲中央病院 Oozuchuo Hospital

新入職員紹介

平成29年度に、13名の新入職員が当院スタッフとして仲間入りしました。
【質問事項】……①出身地②趣味・特技・最近ハマっていること③今一番欲しいもの④好きな食べ物⑤目標・抱負

医師
瀬野 利太
Seno Toshimoto

①愛媛県今治市②マリオカート(子供に勝てない)③温泉に入りたいたい④焼き鳥、刺身など⑤前任の藤原先生に負けないように頑張りたいです。

脳神経外科

医療事務
稲田 淳美
Inada Kiyomi

①愛媛県内子町②ジグソーパズル③靴④トマト⑤明るく丁寧な対応ができ、信頼のある医療事務員になります！

医事科

作業療法士
宇都宮 将洋
Utsunomiya Syoyo

①愛媛県大洲市②趣味にしたいことは、各地の温泉めぐりです。③バーベキューセット④ハムカツ、ハンバーガー、お好み焼き⑤「患者さま一番」という気持ちを持ち続けたいと思います。

リハビリテーション科

ヘルパー
大野 洸音
Ono Koto

①愛媛県大洲市②音楽鑑賞・お菓子作り③服④トマト・いちご⑤患者さんの気持ちに寄り添えるヘルパーを目指して頑張ります。

東館2階病棟

看護師
菊池 恵莉香
Kikuchi Erika

①愛媛県大洲市②体を動かすこと。特にバレーボール。③旦那さん④焼肉⑤知らない事や分からない事はばかりで不安ですが先輩方にご指導を頂きながら患者さんのために笑顔で頑張りたいと思います。

本館5階病棟

作業療法士
木村 優志
Kimura Masashi

①愛媛県伊方町②音楽鑑賞、ドライブ③PC④ラーメン⑤担当させて頂く方が笑顔になれるように関わることが出来る医療人になります。

リハビリテーション科

医療事務
篠崎 七海
Shinozaki Nanami

①愛媛県内子町②和太鼓演奏。現在は「和太鼓集団和達」というチームに所属。③化粧品④スイーツ⑤丁寧な対応をし、笑顔の絶えない医療事務員になれるよう精一杯頑張ります。

医事課

看護師
曾我 千恵子
Soga Chieko

①愛媛県八幡浜市②野球観戦③自転車・家具④アイス⑤常に丁寧な患者さんと接することが出来るよう心掛けていきます!!

本館5階病棟

理学療法士
竹田 圭吾
Takeda Keigo

①愛媛県西予市②バスケットボール③ソファ④カレー⑤日々勉強に励み、患者さんに信頼される理学療法士になります。

リハビリテーション科

作業療法士
永沼 綾
Naganuma Aya

①愛媛県大洲市②漫画を読むことです。③テレビ④からあげ⑤皆様の役に立てるよう一生懸命頑張ります。

リハビリテーション科

看護師
濱本 あかる
Hamamoto Akaru

①愛媛県西予市②バレーボール・アスレチック・睡眠③ロードバイク④焼肉・シュークリーム⑤早く職場の仕事覚え誰からも信頼され必要とされる看護師になること。

東館3階病棟

作業療法士
三好 祥平
Miyoshi Syohei

①愛媛県西予市②一人で夜な夜なナビを使わずドライブすること。トミカを集めること③スポーツカー④ホケのひらき⑤1日でも早く患者さんに信頼して頂ける作業療法士になれるよう頑張ります。

リハビリテーション科

看護師
矢野 瑞葉
Yano Mizuha

①愛媛県大洲市②カラオケ・ライブ参観・書道③ノートパソコン④フライドポテト⑤様々なことを日々学びながら、笑顔忘れず、患者さんにより良い看護を提供できるよう頑張ります。

東館3階病棟



バスハイク ～世良高原チューリップ芝桜と ネモフィラの丘鑑賞の旅～

4月25日に世良高原チューリップ芝桜とネモフィラの丘を鑑賞するバスハイクに参加しました。世良高原チューリップは、色鮮やかなチューリップが丘一面に咲いており景色は絶景で、今年入社した同期の仲間や先輩方と写真を撮ることに夢中になっていました。その後、緑の山々を越えて芝桜とネモフィラの丘を鑑賞し、バスの中でも様々な話をしながら帰路に着きました。今回のバスハイクでは、入社して間もない同期の仲間たちと緊張しながらの旅になるのかなと思っていましたが、先輩方とプライベートな話やいつもは関わる機会が少ない職種の方々とも話をすることができ、笑いの絶えない有意義な時間を過ごすことができました。大洲中央病院の皆さんは優しい方ばかりでこの繋がりを大切にしたいと感じました。今後もこのような機会があれば、ぜひ参加させていただきたいと思っております。



作業療法士 宇都宮 将洋

ふれあい看護体験

今年度も、5月8日に「ふれあい看護体験」を開催し、高校生7名が参加してくださいました。親御さんが医療関係者である、あるいは自分自身の入院体験から看護職を目指しているという参加者もおられ、7名全員が将来看護職に就きたいと考えているとのことでした。今年度は、患者さんと触れ合っただけの看護体験に加えて、看護系大学の先生との懇談を計画していましたので、看護教育の内容や受験方法などについて話をいただいた後の懇談では、参加者からの具体的な質問もあり、今後の進路を考えるうえで大いに参考になったようでした。患者さんとのふれあいの中での看護体験や進路相談を通して、「看護師になりたいという気持ちが強くなった」との感想が聞かれたのは、大変うれしい反応でした。今後も、地域の方々との交流を深める場としてこの催しには参加していきますので、次年度も多くの方々の参加をお待ちしております。



ふれあい看護体験担当 尾神加代子

看護職合同就職説明会 2017に参加しました

5月20日に松山総合コミュニティーセンターで、開催された愛媛県看護協会主催の看護職合同就職説明会2017に参加しました。これは、愛媛県内の数多くの病院や施設が一堂に集まり、看護学生さんや再就職を希望する看護職の方を対象に行われているものです。一人でも多くの方に話を聞いてもらうために、どの施設も自施設の良い所をアピールし、学生さんたちも将来の就職先を決めるために真剣に聞いてくださいました。当院のブースにも多くの方が話を聞きに来てくださり、就職のことだけでなく、将来に関する様々な相談をお受けする機会にもなりました。朝早くからの開催でしたが、多くの方に参加していただき、会場全体が熱気に包まれ大盛況のうちに終了しました。このご縁がきっかけで、当院に就職していただき、私たちがの仲間となって下さることを期待しています。



看護部 高岡 美智代

外来診療医師一覧表

診療科目	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	
内科	1診	近藤 誠司	休診日	大久保啓二	大久保啓二	近藤 誠司	大久保啓二	
	2診	山上 隆司		山上 隆司	井上 明子	山上 隆司	山上 隆司	
	3診	井上 明子		井上 明子	近藤 誠司	大久保啓二	非常勤	
	4診			清家 愛理	清家 愛理	竹越 大輔(第2-4)		
外科	1診	森岡 徹	休診日	森岡 徹	森岡 徹	森岡 徹	森岡 徹	
	2診	満谷 臨		満谷 臨	満谷 臨	満谷 臨	満谷 臨	
整形外科	1診	栗田 英明		冲永 昌弘	栗田 英明	冲永 昌弘	冲永 昌弘	栗田 英明
	2診							
泌尿器科		清水 公治		清水 公治	清水 公治	清水 公治	清水 公治	
脳神経外科	1診(新患)	西原 潤		西原 潤	瀬野 利太	重川 誠二 末廣 諭(隔週)	橋本 尚樹(第1-3) 戸田 茂樹(第2-4)	
	2診(再診)	瀬野 利太		瀬野 利太	西原 潤		西原 潤	
形成外科						森 秀樹(第1-3)		

受付時間	午前8時00分～午前11時30分
診療開始時間	午前9時00分～ <small>担当医師は緊急手術などで変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。 (休診になる場合あり)</small>
休診日 (7～10月)	救急診療のみ……8月11日(金)、9月23日(出) 休診日……火曜、水曜、7月17日(月)、9月18日(月)、10月9日(月)
お見舞い・面会時間	午後1時00分～午後9時00分

◎大洲・喜多地区の一週間の救急当番

- 金～日曜日…大洲中央病院
- 月曜日…市立大洲病院
- 火曜日…市立大洲病院
- 水曜日…加戸病院
- 木曜日…大洲記念病院(昼)、
市立八幡浜病院(夜)

編集後記

いよいよ夏本番の季節を迎えました。ギラギラの太陽の下、朝からはりきって洗濯物を干す今日この頃です。夏は夜明けも早く、ちょっと早起きして散歩をしてみると、気分もリフレッシュされ一日のやる気もみなぎります。猛暑が続くと体調が崩れやすくなりがちですが、こまめな水分補給と運動を心がけて、元気な身体で夏ならではのイベントを大いに満喫しましょう。

発行/社会医療法人 北斗会 大洲中央病院
編集/広報委員会

- 寺尾 光司(事務部長・理事) /
- 京河 雅史(放射線科) / 伊場 紀子(看護副部長) /
- 道休 由佳里(看護師長) /
- 福田 修治(リハビリテーション科) /
- 大西 修平(リハビリテーション科) /
- 松本 奈緒(総務課) / 岡山 啓子(栄養科) /
- 中來田 友里恵(医事課)